

# 備北だより

第13号 (定価) 50円

大田市東成玉津郵便局  
備北百人委員会  
郵便振替 大阪79064

73 弥栄之郷共同体夏季労働  
キャンペーン実施要項

〈期間〉7月10日～9月10日

オ1期 7月10日～7月31日

オ2期 8月1日～8月15日

オ3期 8月16日～8月31日

オ4期 9月1日～9月10日

(原則として各期毎参加)

〈費用〉1日三百円(ただし米

(1日3合計算)持参者は二百円

〈持参品〉長靴、作業衣(長そで

が良い)上下、サンダル、寝袋(

又は毛布、気になる人はシューズ

筆記用具、洗面具、虫さされ用薬

(アンモニア水)海水着、その他

その他の詳細は「キャンペーン参加者

のためのしおり」を参考にし下

さい。「しおり」の申し込みは大阪

市東成区玉津二丁目東成玉津郵便

局備北百人委員会まで。

## 弥栄之郷共同体の まじり拓く地平

夏季共同体労働キャンペーンも7月10日からスタートということになり、後1ヶ月ばかりを残すだけに、労働キャンペーン活動は、我々の共同体運動にとってもっとも重要な活動の一つであり、我々はキャンペーンによって、我々の共同体運動のさらなる深化と発展を期している。いま我々にとって必要なことは、我々の目指す共同体のイメージおよびそれに至るまでの道程を少しづつでも明らかにしてゆくことである。すなわち我々は、〈共同体一般〉という概念は絶対に存在しないと考える。問題はその中味である。中味によって個別〈弥栄之郷〉共同体であったり、なかったりする。それ故我々が今

夏季共同体労働キャンペーンも7月10日からスタートということになり、後1ヶ月ばかりを残すだけに、労働キャンペーン活動は、我々の共同体運動にとってもっとも重要な活動の一つであり、我々はキャンペーンによって、我々の共同体運動のさらなる深化と発展を期している。いま我々にとって必要なことは、我々の目指す共同体のイメージおよびそれに至るまでの道程を少しづつでも明らかにしてゆくことである。すなわち我々は、〈共同体一般〉という概念は絶対に存在しないと考える。問題はその中味である。中味によって個別〈弥栄之郷〉共同体であったり、なかったりする。それ故我々が今

には、それらを動的に捉える姿勢が必要である。夏のキャンペーン「5げんそく」の「備北共同体運動は、政治的すぎ」という批判があるらしい。政治的という言葉の正確な意味についての言及は別としても、正直いって我々はあまりにも非政治的な日常、あまりに非政治的な運動成果に焦燥すら感じているものである。先の百人委員会の集まりでも、弥栄之郷共同体はもっと政治的な問題に対してははっきりした態度をとってもよいのではないかと、という意見すら出され、その村会のひとつとして広島で行われる8・6の原水禁大会に、共同体は独自性のある形で参加することが提起された。従来の左翼運動(新左翼運動も含む)から共同体運動はある種のへ退歩とみられたり、勇気ないものの憶病な運動とみられたりもしているようだ。このような左右からの批判の殆どは

共同体運動の中味について正しい理解をもっていない。そこで個別弥栄之郷共同体は、いくつかのこゝとをばっきりしようと思う。(1)まず感性のみによる共同体追求は、我々の考える〈共同体運動〉とは全く異質のもの下である。感性が主観に属するもの下であるかぎり感性の外化が即共同体を形づくることはない。我々は共同体という器とそこでの日常的斗争的生活とを通じて、永遠の彼方に感性の共同性を夢みることができるのみである。(2)我々にとって個別共同体(コロニー)を守ることは目的ではなく、個別共同体を通じて共同体(コミュニティ)社会を志向するものである。コミュニティとは、地理的、政治社会的、経済社会的構造内容をもったものである。(3)今まで共同体という言葉に含まれて来た、水ぶくれ的部分、とりわけロマン的反動と考えられる部分を徹しくチェックするものであ

